

Ⅱ 火災の概要

1. 火災の概要

(1) 出火件数と出火率

平成22年の出火件数は、435件で、前年に比べ10件（2.2%）減少した。

全都道府県中では、第36位となっている。また出火率（人口1万人当たりの出火件数）は3.14件となっており、全国平均（3.94件）に比べ0.8件下回っている。

火災種別ごとの出火件数は、建物火災が275件（63.2%）で最も多く、その火元用途は、住宅が149件で最も多くなっている。又、林野火災は9件で前年に比べ、1件増加した。

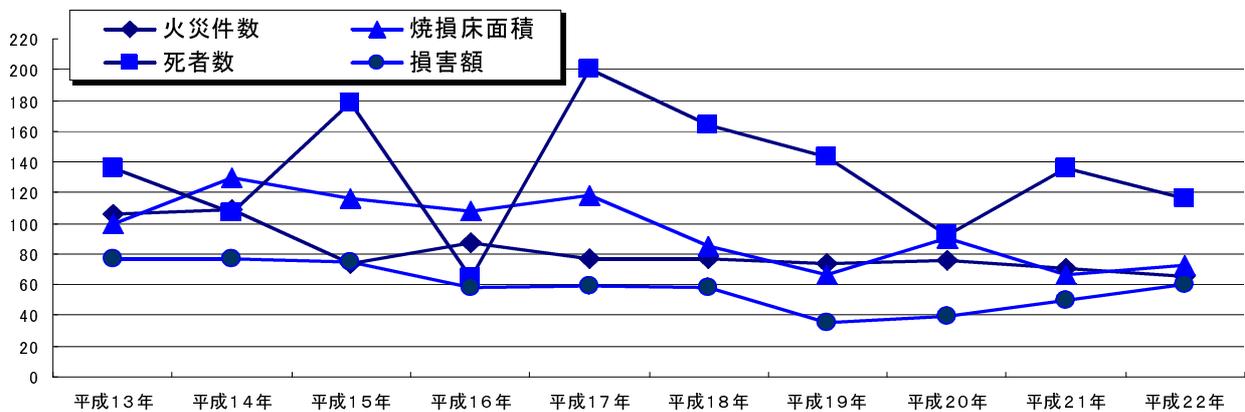
一日当たりの出火件数は1.2件（前年1.2件）で、無火災の市町村は曾爾村、野迫川村、下北山村、上北山村の4村である。

火災種別出火件数

区 分	単位	平成22年	平成21年	前 年 対 比	
				増 減 数	増 減 率
建 物 火 災	件	275	261	14	5.3%
林 野 火 災	件	9	8	1	12.5%
車 両 火 災	件	48	69	△21	△30.4%
そ の 他 火 災	件	103	107	△4	△3.7%

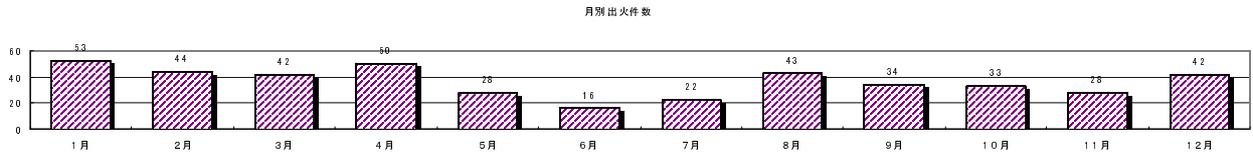
火災の傾向

(平成13年 = 100)



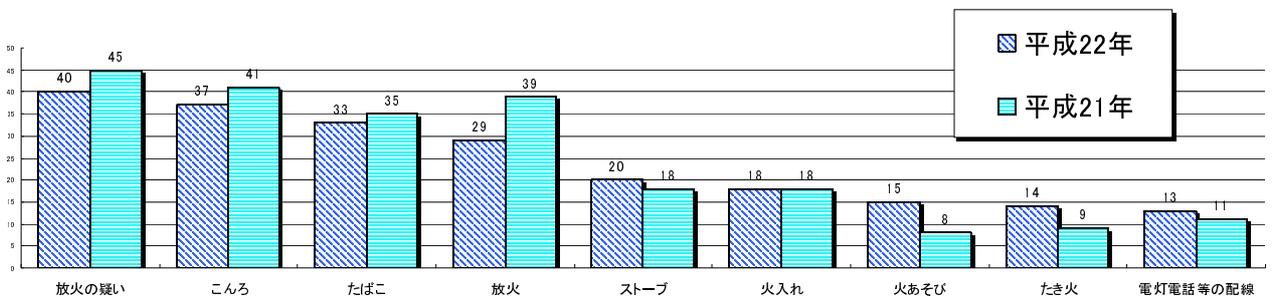
(2) 月別出火状況

月別の出火件数は、1月が53件（全体の12.1%）で最も多く、次いで4月の50件（11.5%）、2月の44件（10.1%）となっており、最も少ない月は6月の16件（3.7%）である。



(3) 出火原因

出火原因の大半は放火や火の不始末、不注意から発生している。平成22年中の出火原因の第1位は「放火の疑い」による火災が40件（9.2%）、第2位が「こんろ」によるもので37件（8.5%）、第3位は「たばこ」によるもので33件（7.6%）となっている。



(4) 焼損棟数と焼損面積

平成22年中の火災の建物焼損棟数は345棟で前年に比べ21棟（5.7%）減少し、そのうち全焼は77棟（前年102棟）で焼損棟数合計の22.3%を占めている。

建物焼損床面積は11,763㎡で焼損表面積は1,554㎡であった。林野焼損面積は366aで前年に比べ293a増加した。

焼損棟数と焼損面積

	建 物							林 野		
	建 物 火 災 件 数	焼 損 棟 数					焼 損 面 積		林 野 火 災 件 数	焼 損 面 積
		合 計	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や	床面積	表面積		
平成20年	284	398	109	32	124	133	15,863	2,131	11	71
平成21年	261	366	102	27	106	131	12,639	1,505	8	73
平成22年	275	345	77	24	100	144	11,763	1,554	9	366

(5) り災世帯とり災人員

平成22年中の火災でり災した世帯数は188世帯で前年に比べ28世帯減少し、そのうち全損は35世帯で全体の18.6%を占めている。

り災人員は502人で、前年に比べ24人減少した。

り災世帯とり災人員

	り災世帯数				り災人員	1日平均 り災人員
	合計	全損	半損	小損		
平成20年	213	47	18	148	617	1.7
平成21年	216	67	14	135	526	1.4
平成22年	188	35	13	140	502	1.4

(6) 死傷者数

平成22年の火災による死者は22人で前年に比べ3人増加した。

死者が生じたのは建物火災によるものが15人、車両火災によるものが3人、その他火災によるものが4人であった。

死に至った経過は放火自殺7人、その他7人となっている。

負傷者は73人で前年に比べ4人の増加となった。

死傷者の数

	死者年齢別													負傷者	
	0~10	11~20	21~30	31~40	41~50	51~60	61~70	71~80	81~	不明	計	男	女		不明
20年				2	2	2	1	4	2		13	12	1		85
21年				1	1	5	2	1	9		19	14	5		69
22年			2	2		5	4	4	5		22	12	10		73

死者の生じた火災と出火時刻

	火災種別					出火時刻						
	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	0~4	4~8	8~12	12~16	16~20	20~24	不明 調査中
20年	8		3	2	13		2		4	2	2	3
21年	13		4	2	19	6	1	3	3	2	3	1
22年	15		3	4	22	5	4	3	2	5	1	2

死に至った経過と死因

	死に至った経過							死 因					
	逃げ 遅れ	出火後 再侵入	着衣 着火	放火 自殺	その他	不明	計	火傷	一酸化 炭素中毒	打撲・ 骨折等	自 殺	その他	不 明
平成20年	3			5	5		13	3	4		5		1
平成21年	7			3	7		19	5	10	1	3		
平成22年				7	7	8	22	3	10		7		2

(7) 損害額

平成22年中の火災による損害額は11億4,783万円で、前年に比べ3億614万円減少した。うち建物火災は11億2,744万円で全体の98.2%を占めている。

また火災一件当たりの損害額は264万円で1日当たりに換算すると314万円が毎日灰になっていることになる。